

デフレ・円高でも逆行高を期待できる日本株に小額・レバレッジあり・損失限定で投資可能！

デフレ・円高勝ち組バスケットeワラント

2016年6月27日(月)よりお取扱い金融商品取引業者にて取引開始

eワラント証券株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:ジョン・フー、以下「当社」という。)は、2016年6月27日(月)より個人投資家向けカバードワラント(以下「eワラント」という。)の新規銘柄の取り扱いを開始いたしますので、お知らせ致します。

5月下旬に発表された4月の消費者物価指数は前年同月比で0.3%のマイナスとなり、変動が大きい生鮮食料品を除いた指数にいたっては3月から2か月連続でマイナスとなっています(次ページの図1)。量的緩和政策を続けている日本銀行の物価目標の達成は厳しく、デフレの再燃が懸念される状況となりました。また、為替市場においては米国の利上げ期待と日本銀行の量的緩和政策によって昨年はドル対円相場で120円台を維持していましたが、本年に入ってから世界経済の減速懸念や米国の利上げのペースが緩慢であることなどから円高が進行し(次ページの図2)、輸出企業を中心に業績への悪影響が懸念されています。

その反面、デフレ再燃や円高進行という環境下においても、国内需要が見込まれる企業においては相場全体の影響を相対的に受けにくいと考えられ、業績によっては逆行高を期待することができます。しかしながら、デフレ・円高に耐性のある個別株式を分析するためには高度な知識が要求される場合もあり、また特定の個別株式への投資には個々の企業の信用リスクや事業上のリスクが伴います。さらに、リスク分散のために複数の銘柄に投資するためには、多額の投資元本が必要となります。

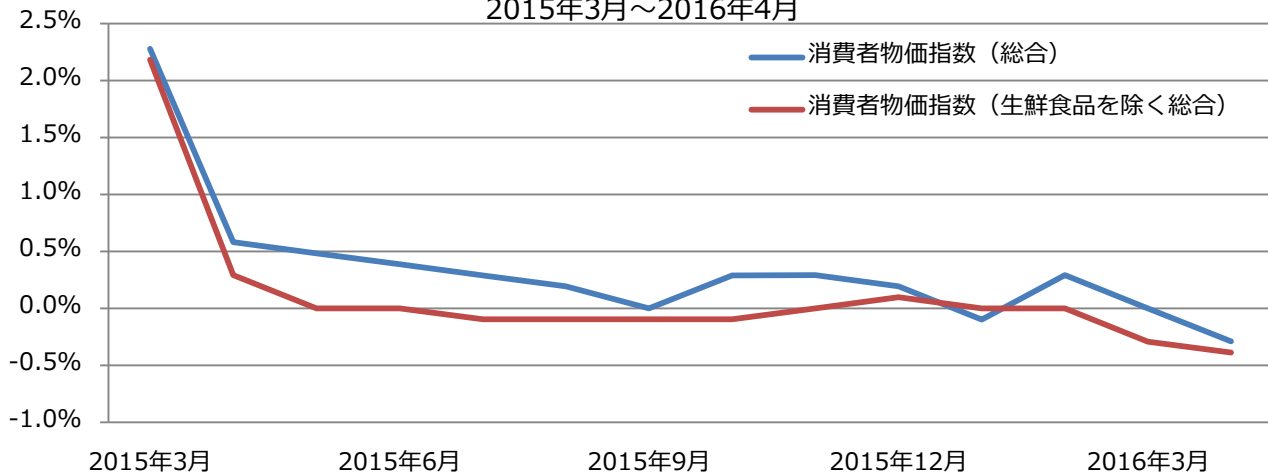
デフレ・円高勝ち組バスケットeワラントは、当社が独自に選別したデフレ・円高に耐性があり、逆行高を期待できると考えられる10銘柄(バスケットといいます)に、小額でレバレッジをかけた投資を、損失限定でできる有価証券です。本バスケットの価格上昇によって値上がり期待できるコール型3銘柄と、本バスケットの価格下落によって値上がり期待できるプット型3銘柄があります。

【デフレ・円高勝ち組バスケットの構成銘柄】バスケットの過去の推移は次ページの図3をご覧ください。

コード	銘柄名	銘柄概要
1414	ショーボンドHD	首都圏中心に大規模都市開発や東京五輪関連工事など民間向けの伸びに期待。
1815	鉄建	政府がリニア中央新幹線の大阪延伸時期を前倒しする方針を表明、大型受注に期待。
1822	大豊建設	リニアトンネル工事においてシールド工法実績のある同社に優位性。
2371	カカクコム	デフレ下での商品選別志向で需要増が期待。電力自由化も同社に追い風。
4553	東和薬品	政府による後発医薬品の使用促進、デフレ下での医薬品選別志向で恩恵。
4555	沢井製薬	政府による後発医薬品の使用促進、デフレ下での医薬品選別志向で恩恵。
5911	横河ブリッジHD	国内の橋梁の大規模修繕や更新工事の受注に期待。
6297	鉱研工業	リニアトンネル工事においてボーリング機器、工事实績のある同社に優位性。
8227	しまむら	デフレ下での商品選別志向で需要増が期待。PB商品の販売伸びる。
9843	ニトリHD	デフレ下での商品選別志向で需要増が期待。物流センターの機械化でコスト削減。

図1 消費者物価指数（前年同月比）

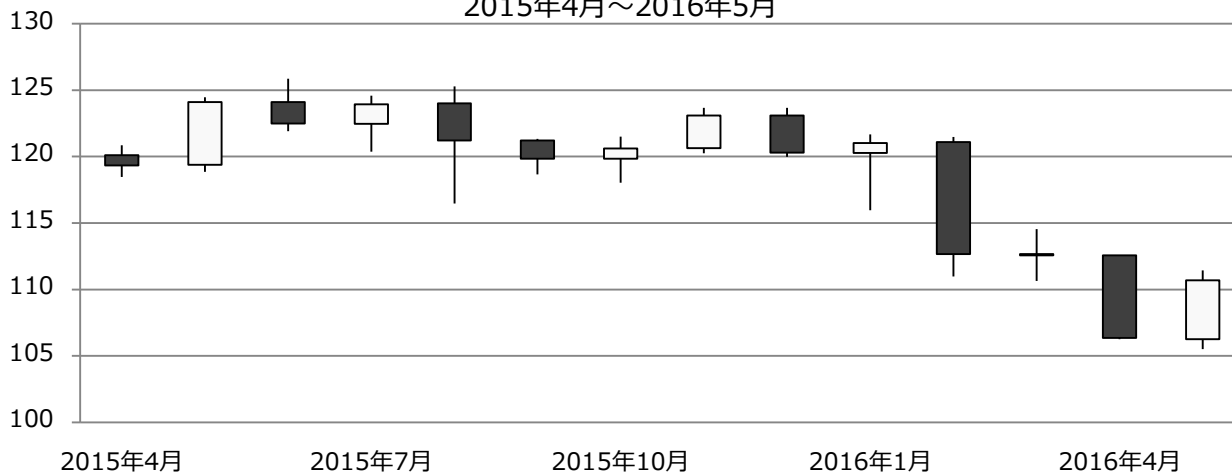
2015年3月～2016年4月



出所：総務省統計局よりeフロント証券投資情報室作成

図2 米ドル対円相場（月足チャート）

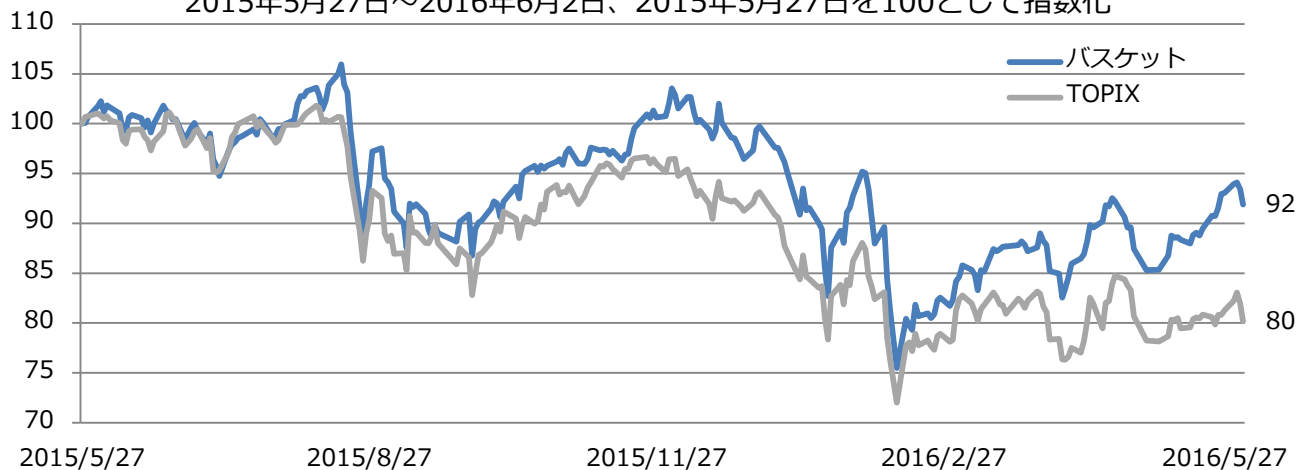
2015年4月～2016年5月



出所：ロイターよりeフロント証券投資情報室作成

図3 バスケットとTOPIXの推移

2015年5月27日～2016年6月2日、2015年5月27日を100として指数化

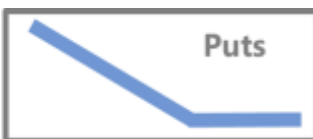


出所：ロイターおよびeフロント証券よりeフロント証券投資情報室作成

eワラントについて

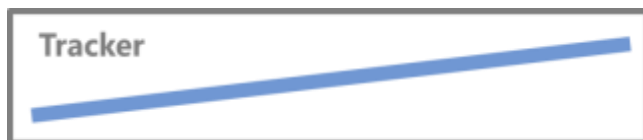
数千円からレバレッジ投資が可能なカバードワラントという金融商品取引法上の有価証券です。ゴールドマン・サックスが2000年に開発・導入し、2011年8月からはeワラント証券が運営を引き継いでいます。レバレッジ投資が可能でありながら損失限定（投資した資金以上の損失はない）という特長があり、レバレッジ水準は国内外の個別株式・株価指数を対象原資産とする銘柄で2倍～20倍程度、為替を対象原資産とする銘柄で2倍～50倍程度です。eワラントは、株式会社SBI証券、EVOLUTION JAPAN証券株式会社、楽天証券株式会社(50音順)にてお取引ができます。

eワラントのラインナップ



①コール/プット 一般に、対象原資産が上昇するとコールが上昇、対象原資産が下落するとプットが上昇。数日～数週間の投資向き。

②ニアピン 将来の相場水準を予想して投資するため、膠着相場も投資機会にすることが可能。予想的中またはナイスアプローチで受取金発生。



③トラッカー 指数、指標等に連動する投資成果を目指すタイプ。ETF、ETNと類似の商品性をもつ。レバレッジ無しのため中長期の投資向き。

④レバレッジトラッカー（プラス5倍・マイナス3倍）ブルベア投信・レバレッジETFの弱点を改良した商品性を持つ。数日から数ヶ月の投資向き。

主な投資対象

国内個別株式／外国個別株式／株価指数／外国為替相場／コモディティ（商品相場）／バスケット…
eワラントに投資することによって、これらの原資産に手軽に投資が始められます。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

広報室

TEL: 03-5781-8351 FAX: 03-5781-8339 E-MAIL: info@ewarrant.com

手数料およびリスクの説明

eワラント（カバードワラント）は、対象原資産である株式・株価指数、預託証券、通貨（リンク債）、コモディティ（リンク債）の価格変動、時間経過（一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する）や為替（対象原資産が国外のものの場合）など様々な要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります（ただし、eワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります）。さらに、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

取引委託手数料は無料（0円）です。お客様の購入価格と売却価格には価格差（売買スプレッド）があります。
eワラント証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2526号 加入協会：日本証券業協会